

「養身有為」

丈夫な体をつくり、常に勉学を怠らず、
世のため人のために役立つ、実行力のある人になろう



「ある電車内での出来事・・・」 ～人のためになる行動とは～

先日、用事があったて出かけた時のことです。日曜日の午後だったので、電車内はすいていて座席に腰掛けることができました。そのうち、電車が揺れるたびに床をころころころころカンが転がっていることに気付きました。

カンは、電車がホームに止まりブレーキがかかるたびに勢いを増して転がります。あちら側の座席の下にぶつかりこちら側のドアにぶつかりしながら、どんどん私の方に近づいてきます。中身がまだ残っているらしく、転がった後にはスキーで滑った跡のように茶色の筋がついていて、誰もが自分のほうへ来ないといいなと思っているようで、足元近くに寄ってきたカンをそっと反対側に蹴り出す人もいました。何回かそんな様子が目の前で展開し、カンが勢いよく転がりながら、電車は次の駅のホームで止まりました。



その時です。さっきまで向かい側の座席で、目をつぶって音楽を聴いていた長髪の若者が、そのカンをさっと拾い上げて降りていきました。私は「あっ」と思いながら、その若者を目で追いました。若者は、自動販売機横の空きカン入れにそれを入れると、何事もなかったようにホームの階段を上っていきました。



もし、自分のところまでカンが転がってきたら拾ってやろうと思っていましたが、できればあのカンには触りたくないとも、思っていました。しかし、あの若者は、カンを何のためらいもなく拾い上げて捨てました。自分はその電車から降りるのですから、カンのことなどどうでもいいはずですが、でも、若者は、カンを拾って捨てたのです。車内に残った人たちは皆一様にホッとしたようでした。

私は、若者に大切なことを教えられたように思いました。電車を降りる時、改めてあの若者の素敵な行為を思い返し、さわやかな気持ちになりました。

人のためになる行動の原点は、案外身近なところにあるのだなあと、今さらながら感じた出来事でした。

「運動会へのお願い・・・」

11日(火)に「運動会」の案内を出させていただきました。今年は、暑さ対策として、スタート時刻を20分繰り上げ、種目全体もスムーズに進行しようと考えております。是非、御理解をよろしくお願ひします。

また、運動会は保護者の御理解と御協力がないと運営できません。見学席を取る時刻ですが、例年どおり、朝5時としました。そこで、もう一度、お願ひがあります。どうか、「午前5時」という時刻を守っていただければと思います。

自分の子どもの活躍を近くで見たいのは、どの家庭も一緒だと思います。運動会は、教員が子どもたちにダンスを教え始めたところから、すでに始まっています。是非とも、見学席を確保する時刻を守っていただき、当日、運動会の片付けが終わるまで、気持ちの良い運動会にできればと思います。どうか、よろしくお願ひします。

